

事業所向け児童発達支援自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも しらない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	2	1	スヌーズレンスペースの有効活用
	②	職員の配置数は適切であるか	2	3	3	法定配置以上の配置をしているが、利用のキャンセルによる波が大きいいため、配置数見込みが難しい。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	4	4		清潔さは保たれ、バリアフリーの環境ではあるが、障害状態に応じた活動スペースを確保したい。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	6	2		
業務改善	⑤	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	5	2	1	
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	1		
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	1		
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	1	2	外部評価での改善指摘は無かった。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	2	1	
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	4	2	2	子どもの状況を踏まえ、支援計画内容の充実をより図りたい。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	3	1	より使用しやすいツールの改良を図って行きたい。
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	4	3	1	五領域との関連性をより分かりやすく標記出来る様改良を図りたい。
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	5	1	2	体調を見ながら可能な支援を行う為、計画通りにいかない面がある。

事業所向け児童発達支援自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも しらない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
関係機関 や保護者 との連携	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	4		
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	2		
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	4	1	2	現在1名の登録であるため、放課後等デイの子どもとの活動が中心になる。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	1	1	当日の打ち合わせの他、職員状況に合わせより業務計画の事前共有も必要。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	3	1	送迎時間により支援終了後の打ち合わせが困難なため、翌日に行う事が多い。連絡ノート等で補完。
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	1		記録は残しているが、検証内容の共有をより広く職員に図りたい。
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	5	1	2	モニタリング内容の共有を優先している。支援計画の検証時間の確保が必要。
	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7	1		
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	6	2		
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	7	1		
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	6	2		
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4	4		
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6	2		
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	3		
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	3	3	行事で交流する機会程度の為、より交流機会の検討は必要。

事業所向け児童発達支援自己評価表

	チェック項目	はい	どちらとも しらない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
	②⑨ (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	4	1	2	管理者が参加している。
	③⑩ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	1		
	③⑪ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	2	1	4	子どもの支援上、必要な保護者支援を行っているがより意識的に行える様、時間的な調整も必要。
保護者への説明責任等	③⑫ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	2		サビ管、管理者が担っている。
	③⑬ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	5		2	書面以外に日々の活動の様子を伝える事で支援内容について保護者の理解を得ていると認識しているが、より意思疎通を図りたい。
	③⑭ 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	1		
	③⑮ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		4	3	父母会の開催を計画したが、参加数が少なかった事で検討の余地がある。
	③⑯ 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	1		
	③⑰ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	1		
	③⑱ 個人情報の取扱いに十分注意しているか	6	1		
	③⑲ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	2		
	④⑰ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	5	1	1	
	非常時等の対応	④⑱ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	3	4	
④⑲ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		6	1		
④⑳ 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか		6	1		

事業所向け児童発達支援自己評価表

	チェック項目	はい	どちらもしらない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	2		保護者を通じた医師の指示確認になっている。
④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	1		
④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8			
④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	5	3		